

歴史と出会えるまちづくり船場城西の会 第226回定例会

■代表挨拶

■活動経過等報告

・第84回船場御坊楽市(6/4日)

出店数は24軒。コンサート、法話あり。人出はそれなりにあったが活況を呈するとは言い難い状況であった。

・船場小学校まち歩き(6/6火)

6年生校外学習。柴田代表、塚本満で対応。橋屋、永濱時計店、棉屋、漆工芸砂川、史跡見学。

・NPO解散についての動き

播州信用金庫法人口座解約(6/1木)、解散登記完了(6/7水)、清算人は下山事務局。

今後は官報公告、資産整理を経て完全に清算となる。

・山崎みどり元監事、事務局来訪(6/23金)

■今後の予定、その他

・第85回船場御坊楽市(9/3・日)

・秋の船場城西まち歩き「千姫ゆかりの地巡り」(10/22・日)

歴史と出会えるまちづくり船場城西の会 2023.5.26 第225回定例会議事録 於 西新町スペースラボ 19:30～21:00

**出席者** 柴田武志 中山栄一郎 下山裕史 原隆 橋本博和 伊藤大典 久保剛 塚本進介

**挨拶** 省略 **進行** 下山事務局が行う。

**活動経過報告**

・NPO解散手続きについて、司法書士事務所(事務局妹)に依頼(5/8・月)

・町家再生塾 塩本氏から姫路市共同提案型事業について依頼有(5/9・火)

当会活動地域において、町家調査の協力依頼、有志で協力する。活用や維持についての助成金メニューがなく、単年度の取り組みで調査だけに終わらないか。修景補助制度を要望していきたい。

・播磨歴史ネットの会第一回歴史講座 歴史の舞台・船場本徳寺(5/21・日)

10時より本堂にて藤原龍雄氏が講師「姫路城無血開城について」当日、神戸新聞朝刊に案内記事が掲載された。

当会も協力し31名+スタッフ9名の参加で、内容の有る講座で有意義であった。

当会主催で藤原先生に船場御坊ドイツ兵捕虜収容所についての講座をお願いした。

**第84回船場御坊楽市(6/4・日)について**

前日17時より準備、テントは3張り、当日は7時30分より。

中山副代表より、会を代表して出席した山門の修復事業の説明会の資料が配布され、9月の楽市から修復完了まで7回において使えない。使えない範囲の図面で確認。

橋本監事より修復で廃棄される鬼瓦、軒先瓦を売却し、修復事業費の足しにすればとの提案があった。

**秋のまち歩き(10/22・日)**

春に中止となった千姫を巡るコースで開催する。

■次回定例会は7/28予定ですが開催の要否について事務局より事前に連絡致します。■